

# CB 型空調システム制御ボックスにおける情報漏えい等の脆弱性

公開日 2021 年 7 月 1 日  
三菱電機エンジニアリング株式会社

## ■概要

当社 CB 型空調システム制御ボックスに搭載している三菱電機株式会社製空調管理システムにおいて、XML 外部実体参照 (XXE) の不適切な制限 (CVE-611) による情報漏えい及びサービス拒否 (DoS) の脆弱性が存在することが判明しました。本脆弱性を悪用された場合、攻撃者から不正なパケットを受信すると、当該機器内部の一部の情報が漏れたり、当該機器が DoS 状態に陥る恐れがあります (CVE-2021-20595)。

## ■CVSS スコア

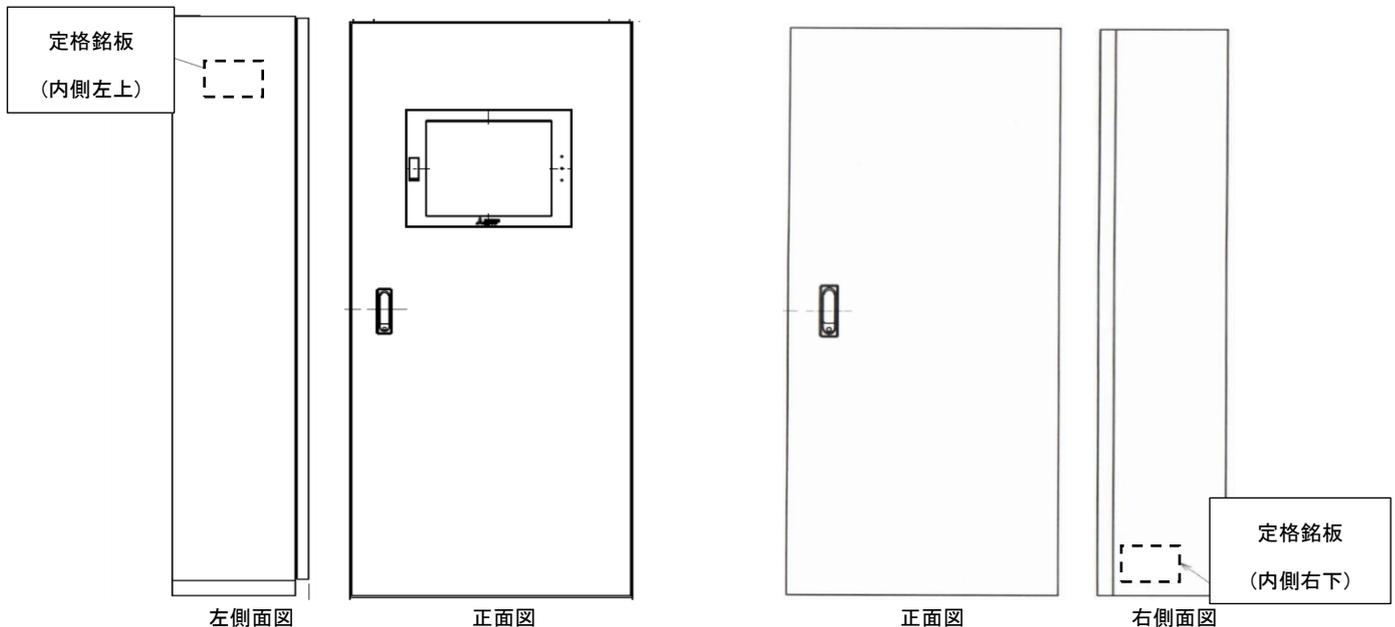
CVE-2021-20595 CVSS:3.1/AV:N/AC:L/PR:N/UI:N/S:C/C:L/I:N/A:H 基本値:9.3

## ■該当製品の確認方法

影響を受ける製品は以下の通りです。形名欄の「\*」は数字を表します。(例:CB-143W1)

当社制御ボックス		対象となる三菱電機製空調管理システム型番
形名	影響を受ける製品の範囲	
CB-A***	全ての製品	G-150AD/PAC-YG50EC
CB-B***	全ての製品	GB-50
CB-C***	全ての製品	G-50
CB-D***	全ての製品	GB-50AD
CB-E***	全ての製品	GB-50/GB-50AD
CB-J***	全ての製品	AE-200J/AE-50J
CB-W***	全ての製品	AE-200J/EW-50J
CB-***W*	製造年月 2021 年 6 月以前	AE-200J/AE-50J/EW-50J

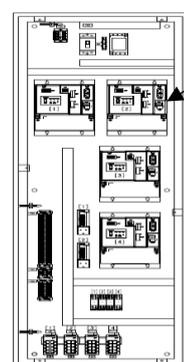
[形名確認方法] 制御ボックス内側(左上もしくは右下)の定格銘板をご確認ください。(下図は代表形状です)



## [銘板例]

<b>MEE</b>	CB型空調システム制御ボックス
形名	CB-W***
電源	
消費電力	
質量	
製造番号	
製造年月	
三菱電機エンジニアリング株式会社	

## [内部配置図]



CB 型空調システム制御ボックス内に三菱電機製空調システムを搭載しております。

脆弱性が確認された三菱電機製空調管理システムとバージョンの確認方法は以下を参照してください。  
<https://www.mitsubishielectric.co.jp/psirt/vulnerability/pdf/2021-005.pdf>

三菱電機製空調管理システムのバージョンをご確認いただいた結果、対象ではなかった場合は下記「**■対策方法**」は不要になります。

**■脆弱性の説明**

当社 CB 型空調システム制御ボックスに搭載している三菱電機製空調管理システムには、XML 外部実体参照 (XXE) の不適切な制限 (CWE-611) による情報漏えい及びサービス拒否 (DoS) の脆弱性が存在します。

**■脆弱性がもたらす脅威**

本脆弱性を攻撃者に悪用された場合、三菱電機製空調管理システム内部の一部の情報が漏れたり、三菱電機製空調管理システムが DoS 状態に陥る恐れがあります。

**■対策方法**

当社製品に搭載している三菱電機製空調管理システムの対策済のバージョンとアップデート方法は以下を参照してください。  
<https://www.mitsubishielectric.co.jp/psirt/vulnerability/pdf/2021-005.pdf>

なお、当社 CB 型空調システム制御ボックスは製造年月 2021 年 7 月以降対策済です。

**■軽減策**

これらの脆弱性が悪用されることによるリスクを最小限に抑えるため、三菱電機エンジニアリングは以下に示す軽減策を講じることを推奨します。

- ・インターネット等の外部と接続する場合は、VPN ルーター等を使用し、セキュリティを確保した環境でご使用ください。
- ・該当製品へアクセス可能なパソコンにウイルス対策ソフトを搭載してください。
- ・該当製品へのアクセスを、信頼できるネットワークやホストからのアクセスに制限してください。

**■お客様からのお問い合わせ先**

三菱電機冷熱相談センター TEL 0037-80-2224 (携帯電話・PHS の場合 TEL 073-427-2224)